

お正月のたべものというとおもちもすぐに思いうかぶ
と思います。今日はおもちの話です。

おもちはおもち米をむして、ついてこしらえます。ふつう
のごはんはうるち米をたいて作るので、そもそも種類と作
り方がちがうのです。手間がかかるけれど、おいしいし、
うすく切って天日干ししたものにおしろうゆをつけて炭
でやくとおいしいおかきがでかかります。白くて丸いお
もちのすがたは年神さまにお供えするのにふさわしいす
がたです。

昔は、ハレ（特別なこと）とケ（ふつうのこと）がしつ
かり区別されていたのですが、お正月などはまさにハレの
日、特別な日でした。そして特別なときにはふだん口にす
ることのできないものを食べるというわけです。

おもちつきの日も決まっていました。十二月二十九日を
さけたのです。九というのは苦に通じるというので、もし
二十九日につくと、苦がつくといってしまうと。これ
も昔の人の洒落好きからきているのですが。

おかがみもちは一番大きなものを家の床の間や神棚に
かざりました。小さいものは、家によってちがいますが、
お店や台所、井戸、便所などにかざりました。

大きなおかがみもちは、三方に紙や昆布やウラジロをし
いてのせます。干し柿十個をのせるところもあります。こ
ぶはよろこぶの洒落。ウラジロは白髪をイメージしてい
て、長生きできるようにという意味があります。干し柿十
個の意味は以前におせちのプリントにのせました。

橙は、家が代々さかえるようにということでのせま
す。これは最近みかんで代用していますが本来はちがうの
で、そのへんは次号で。音読サイン→

① 何の話でしょう？

（ ） おかきの作り方 （ ） おもち

（ ） おもちの調理法 （ ） おしろうゆ

② おもちは何から作りますか？

③ おかきはどのようにして作りますか？

④ ハレとセットで使われる言葉は何ですか？

⑤ おもちつきの日はいつならいいのですか？

（ ） 二十九日 （ ） 十九日 （ ） 三十日

⑥ おかがみもちをのせる台をなんといいま
すか？

⑦ なぜかがみもちにウラジロをしくのですか？

⑧ 橙はなぜのせるのですか？

⑨ あっているものに○をつけましょう。

（ ） おもちからおかきが作れる。

（ ） あられからおもちが作れる。

（ ） みかんから橙が作れる。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

できばえは？

